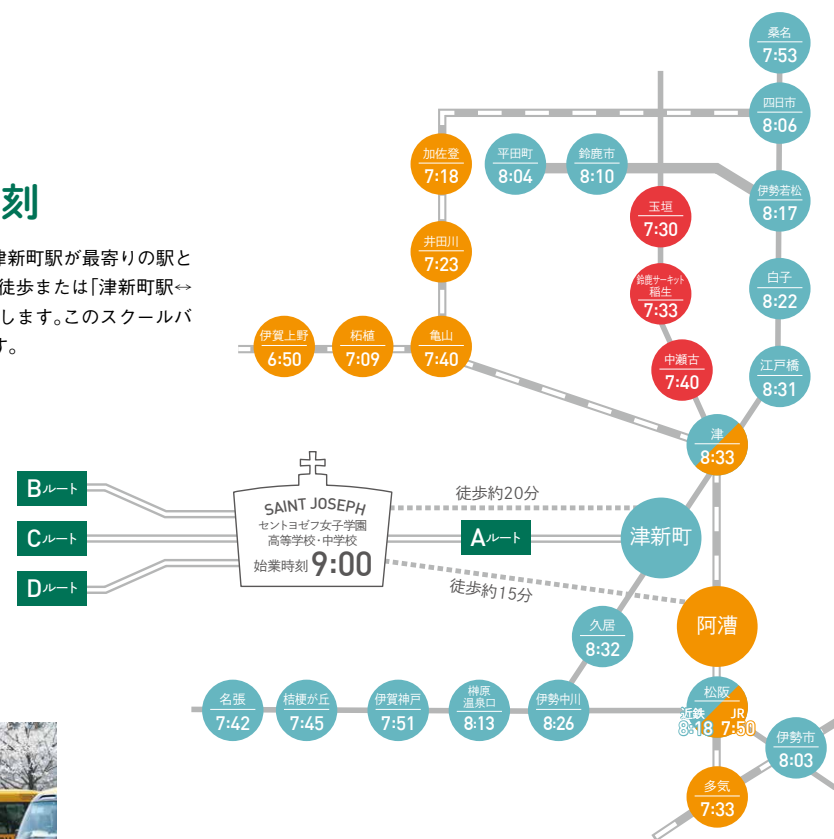


アクセス

始業時刻に間に合う 列車出発時刻

近鉄をご利用の場合は津新町駅が最寄りの駅となります。津新町駅からは徒歩または「津新町駅⇄学校」スクールバスを利用します。このスクールバスの所要時間は約10分です。

● JR ● 近鉄 ● 伊勢鉄道
図は2022年4月現在のものです。
時間は平日ダイヤです。交通事情により変わることもあります。



新ルート
杜の街まで
延長!



津市内ルート スクールバス運行エリア

近鉄津新町駅から学校までのスクールバス(Aルート)と、公共交通機関での通学が不便なエリアの方のために、3つのルートの通学バスを運行しています。運行エリアは、利用者の状況に合わせて毎年調整を行っています。

Bルート	7:20	あのかみ公園前	フリー教会前バス停	夢が丘	津西ハイタウン
Cルート	7:00	中瀬古駅	上津台	総合文化センター前	ぎゅーとら前
Dルート	7:30	グリーンヒル久居入口	市営住宅前バス停	戸木神社前	片田団地



Saint Joseph Joshi Gakuen

セントヨゼフ女子学園高等学校・中学校

〒514-0823 三重県津市半田1330
TEL 059-227-6465 FAX 059-227-6466

<https://sjjg.ac.jp/>



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



Member of
UNESCO
Associated
Schools



Saint Joseph Joshi Gakuen

学校案内2023



セントヨゼフ女子学園高等学校・中学校

Why do you study?

ヨゼフで学ぶ、その答えとは？

HISTORY 沿革

- 1956 アメリカから修道女4名が来日
- 1959 セントヨゼフ女子学園高等学校開校
- 1961 セントヨゼフ女子学園中学校開校
- 1963 高等学校生徒急増期に新館校舎1階竣工
- 1969 創立10周年記念事業として新館校舎2階・3階増築、本館校舎改築
- 1984 創立25周年記念事業として理科棟を増築
- 1986 ウォーカソンによる募金活動開始
- 2009 創立50周年記念式典
- 2010 Let's Enjoy English の出張講座(出前授業)で公立小学校との交流開始
- 2011 スーパーアドバンスコース(SAC)、アドバンスコース(AC)募集開始
生徒主導による夏制服の全面変更
- 2012 フィリピンのPAREF Woodrose School, レイクウッドのSaint Joseph High Schoolと姉妹校提携
- 2013 セントルイスのSt. Joseph's Academy, Fontbonne University, カンザスシティのSt. Teresa's Academy, Avila Universityと姉妹校提携
- 2014 サンディエゴのAcademy of Our Lady of Peace, コンコードのCarondelet High School, イングルウッドのSt. Mary's Academy, ロサンゼルスMount St. Mary's Universityと姉妹校提携
- 2015 ユネスコスクールに加盟が認められ、持続可能な発展のための教育(ESD)の実施を開始
ニュージーランドのSt. Mary's Collegeと姉妹校提携
- 2017 津市と英語教育推進のための連携協力協定調印
- 2019 創立60周年記念式典
学びと憩いのオープンスペース新設

セントヨゼフ女子学園の目指す生徒像

善を尊び、真理を求める 知性ある女性
だれにでも思いやりのある 素直で愛情豊かな女性
教養ある慎みをそなえた 美しい品位のある女性
自主的で明るくはつらつとした 健康な女性



校長 原田泰宏

校長のメッセージ

品位ある自律した女性リーダーの育成 ～21世紀型スキルを身につけるグローバル教育～

大きな変化を伴う今の時代には、さまざまなバックグラウンドを持つ人々を尊重し、相手の気持ちを推し量りながら高め合うことのできるコミュニケーション力が必要です。また、他者と協力しながら主体的に物事に取り組む柔軟性がより一層求められています。セントヨゼフ女子学園で、深い理解や効果的な学びを得られる一貫した指導体制やICT教育の活用、幅広い活動経験を通して、グローバルな活躍につながる知性を磨き、思

いやりの心にもとづく真のリーダーシップを身につけていきましょう。

私は東京で、30年以上カトリック女子教育に携わってまいりました。これまでの経験を活かし、今日まで三重県唯一の女子校としてさまざまな分野で活躍する女性リーダーの育成に取り組んできた本学園で「世の光・地の塩」を体現できるようチャレンジしてまいります。



ヨゼフ生にインタビュー

ヨゼフの素敵なところ、好きな時間は？

セントヨゼフで過ごす6年間は、人生においてかけがえのない宝物です。
「どんなところが素敵？」「どんな時間が好き？」、生徒が紹介します。

《 》

私は朝のお祈りの時間が好きです。みんなで心を落ち着かせて祈ると心がつながっているように感じられます。

(2年 Y.M さん)

Check

好きな学校行事はヨゼフィンピックです。なぜなら学年全員で協力して、楽しく他の学年と競い合えるからです。

(3年 M.M さん)

素敵だと思うことは、授業が始まる前に祈りをして、休み時間と授業とのけじめをつけて、授業に集中することができることです。

(3年 K.M さん)

私は、先生の話にクラスの人々と笑い合いながら授業を受ける時間と、友だちと話す時間が1番好きです。

(3年 N.M さん)

ヨゼフの良いところは、ヨゼフ祭や合唱コンクールなどの行事で、クラスの人々と心がひとつになれるところです。

(4年 T.S さん)

ヨゼフでは海外についてより深く学ぶことができ、直接交流を持てる機会が多く与えられることが魅力です。

(3年 Y.M さん)

女子校なので、力仕事などの共学では男子に任せてしまいそうなことも全て自分たちで行うため、積極性や自立心が生まれます。

(3年 U.R さん)

第1図書室は静かで勉強に集中でき、第2図書室はいろいろな難易度の英語の本があり、楽しく英語を学べます。

(3年 I.N さん)

クリスマスページェントが本当に素敵です！イエス様の誕生を祝う歌や劇は神秘的で、見入ってしまいます。

(3年 Y.H さん)

ヨゼフの素敵ところは機会が用意されているところ。校外活動のお知らせをロイロノートで送ってくださるので、様々なことに挑戦できます。

(6年 Y.H さん)

ひとつのことに對し、深く知ることができ、自分の考えや感想を文字に残せる倫理宗教の時間が好きです。

(4年 N.A さん)

ヨゼフの素敵ところは中高一貫校なので、先輩方や先生方からたくさんのアドバイスをいただけるところです。

(2年 M.R さん)

全校生徒が持ち寄った花々の香りに包まれ厳かに行われるマリア祭は、私たちの日々の忙しさから離れさせ幸せを与えてくれるところが素敵です。

(5年 O.K さん)

私がヨゼフでの大好きな時間は、日々の授業の時間です。みんなが集中して、気になることはすぐに質問にける環境があります。

(5年 T.R さん)

図書室から白いマリア像やたくさんのお花が見渡せ、その中で勉強することができるのが素敵だと思います。

(6年 A.K さん)

数字で見るヨゼフ

英検準2級以上

高校3年生の 91%

国公立大学

合格者 13人

医療看護学部

系統 合格者 55人

外国語・国際学部

系統 合格者 27人

SCHOOL LIFE

スクールライフ



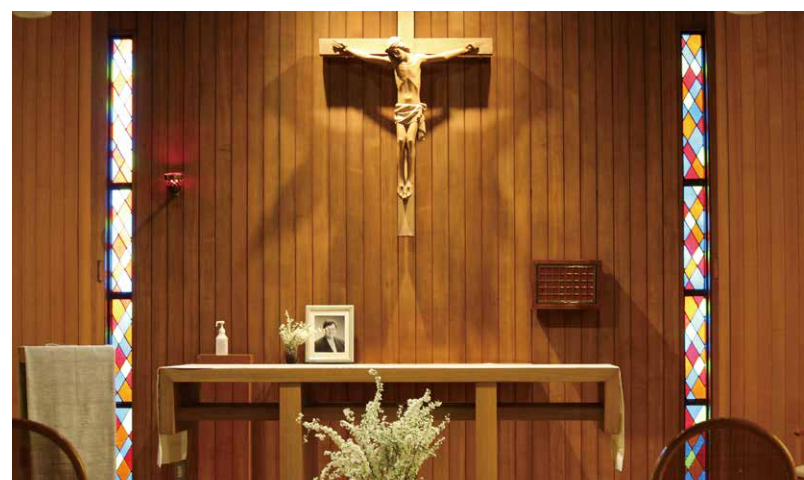
夏服 × オープンスペース

ワンピースの中学生夏服は、風通しがよく涼しいので、蒸し暑い日も快適に過ごすことができます。セパレートタイプの高校生夏服は、上着とお揃いの白色スカートとチェック柄の替えスカートがあります。

オープンスペースは、ソファで友達とおしゃべりをしたり、テーブルやカウンター席と一緒に勉強したりすることができる、生徒たちのお気に入りの場所です。



御聖堂



冬服 × 図書室

創立当時から変わらないグリーンの制服は、ヨゼフのトレードマーク。6年間通して着ることができます。

セーターやベストなどいろいろな着こなしができ、今年度からはスラックスも加わります。

図書室には約26,000冊の蔵書があります。英語の難易度が異なる洋書もたくさん揃っています。

テニスコート



図書室



調理室

生徒のおすすめ

3年 宮崎和葉さん

中学校にはめずらしいハードコートのテニスコートが3面あり、試合と同じ環境で練習できます。この恵まれた環境をいかして、毎日楽しく活動しています。



部活動

人間関係を育む大切な成長の機会である部活動。毎日の活動を通じて生活にメリハリをつけ、時間の有効的な使い方も学ぶことができます。



運動部

- 陸上部
- ソフトボール部
- テニス部
- バドミントン部
- バスケットボール部
- バレーボール部

文化部

- Global Communication Union (G.C.U)
- ギター・マンドリン部
- 美術部
- 茶道部
- 書道部
- 合唱部
- 箏部
- 料理部

宗教奉仕部

- ハンドベル部
ヨゼフを代表する部活動であるハンドベル部。学校行事だけでなく、県内のさまざまな場所に出向き、演奏を行っています。
- YMG
Y=よろこび、M=もたらす、ため趣向を凝らしたボランティア活動を行っています。
- ぶどうの会
手話やボランティアを通して、「つながり」を意識した奉仕活動を行っています。
- Wings of Friendship
在校生の会員からの募金活動や、手作りキャンドル・ハーバリウム販売などの活動を通して、シエラレオネの子どもの教育資金支援活動を行っています。

行事

ヨゼフならではの宗教行事をはじめ、さまざまな行事を通して、場面ごとに生徒がリーダーシップを発揮しています。普段の授業では経験できない多くのことを学びます。

4月

- 入学式
- 宿泊研修(1年)
- 遠足(2年～6年)
- 担任面談

5月

- 定期試験(6年のみ)
- マリア祭・修養会

6月

- ヨゼフィンピック
- 授業参観

7月

- 定期試験
- 三者面談
- 大学進学相談会

8月

- 夏期課外講座
- フィリピン研修(5年対象)

9月

- 担任面談
- オンライン企業訪問(2年)
- 一日大学
- ヨゼフ祭

10月

- 定期試験
- 研修旅行(3年)
- 芸術鑑賞

11月

- 追悼ミサ・修養会
- ウォークソン
- 授業参観

12月

- 定期試験
- クリスマスキャロル合唱コンクール
- クリスマスページェント
- 三者面談

1月

- 学園会役員選挙

2月

- 定期試験

3月

- 高校卒業式
- 研修旅行(5年)
- 聖ヨゼフの日のミサ
- オンライン語学研修(1年SAC)
- カナダ研修(2～5年対象)
- アメリカ研修(3～5年対象)



心の教育

愛と奉仕の精神を培うカトリック教育

6年間を通してさまざまな奉仕活動を経験します。1年生ではボランティアの精神を養い、2年生以降は、より広い視野を持ち、さまざまなプログラムに参加します。体験から学ぶことを大切にしながら社会の必要性を考え、行動できる女性へと成長します。

【スクールモットー】 世の光・地の塩

「あなたがたは地の塩である。だが、塩に塩気がなくなれば、その塩は何によって塩味が付けられよう。もはや、何の役にも立たず、外に投げ捨てられ、人々に踏みつけられるだけである。あなたがたは世の光である。山の上にある町は、隠れることができない。また、ともし火をともして灯の下に置く者はいない。燭台の上に置く。そうすれば、家の中のものすべてを照らすのである。そのように、あなたがたの光を人々の前に輝かしなさい。人々が、あなたがたの立派な行いを見て、あなたがたの天の父をあがめるようになるためである」

出典 マタイによる福音書5章13～16節

祈りの時間

忙しい毎日の中で 自分を見つめ直す時間に

セントヨゼフには祈りの時間があります。「祈りとは、ただそこに身を置いていることです。心を落ち着け、神さまが入ってくるための時間をつくり、神さまに見つめてもらうことです」という教皇フランシスコの言葉のように、忙しさのなかで自分を見失いがちな私たちにとって大切な時間となっています。

マリア祭と修養会

神さまへの強い信仰の象徴としてマリア様を讃える

カトリック教会では、5月はマリア様の月と定められており、本校でもマリア様を讃える「マリア祭」を実施します。校庭にある純白のマリア様にお花を捧げ、神父様に祈りを捧げていただきます。その後は修養会として、神父様のお話を聴き、自己と向き合う一日を過ごします。修養会は秋にも実施されます。

ウォーカソン

10kmコースを歩きながら世界に目を向ける募金活動

「ウォーカソン」とは、教育や医療の援助を必要としている国や地域を支援するために、津市内10キロのコースを歩く募金活動です。インド、チェルノブイリ、シエラレオネ、東日本(釜石)といった継続的に支援してきた地域に加え、フィリピンの学校・国境なき医師団など、支援先も広がりをみせています。

ボランティア活動

Serving the dear neighbor 英語力をいかした奉仕活動

世界の事情を見ながら、今、何が必要とされているかを絶えず考えています。そのための“ツール”として英語が使えることが大切です。小学生に英語の楽しさを伝える“Let's Enjoy English”やフィリピン研修など、英語力をいかした奉仕活動の体験をととても大切にしています。

VOICE 生徒の声

6年 大島沙也さん

私たちの幸せな生活が当たり前ではないことを、ウォーカソンに参加するたびに実感しています。支援先であるシエラレオネの子どもたちは10kmの道のりを毎日歩いて登下校しています。10km歩くウォーカソンで、その辛さを少しでも共有することができます。



2022年度から新し

SAC

スーパー アドバンスコース

発展的学習により、
思考力・判断力・表現力と
主体的に学ぶ力を
身に付けるコース

3年間の国・社・数・理・英の授業時数の合計が、
標準よりも18単位(630時間)多くなるよう、今
年度から教育課程を新しく編成しました。6年一
貫教育のメリットを生かして、3年生の後半には
高校の学習内容を始めます。早期の取り組みによ
り、難関大学入試に対応する力を養います。

Point 1

日本人教員とネイティブ教員の
2人担任制

2人の担任で学習面や生活面の指導を行い、ネイティブ教員が
日々のホームルーム活動を英語で行っています。授業だけでな
く学校生活の中で生徒が英語を使うことによって、英語を話す
ことへの心の垣根を取り除きます。

Point 2

特別講座で好奇心を広げ、
学力を強化

今年度から第1・第3土曜日に特別講座を始めます。普段の授業
では味わえない体験的な内容を多く取り入れることで、学習意
欲の向上を図り、自ら学び探究しようとする力を育てます。

過去3年の主な合格大学

- ・三重大学医学部医学科 ・東北大学 ・筑波大学
- ・名古屋大学 ・奈良女子大学 ・京都府立大学
- ・大阪公立大学 ・神戸大学 ・愛知県立大学
- ・東京理科大学 ・上智大学 ・早稲田大学 ・青山学院大学
- ・立教大学 ・中央大学 ・法政大学 ・関西大学
- ・関西学院大学 ・同志社大学 ・立命館大学

VOICE 生徒の声

板井はる菜さん

入学したばかりの頃、英語に自信のなかつた私は、ネイティブの先生のお話を理解できずとても不安でした。また、初めは友人も少なく心細かったのですが、クラスのみんが気さくに声をかけてくれたので自然に緊張もほぐれ、分からない英語と一緒に考えるようになりました。そして、行事を通じてクラスの一体感がさらに強くなっていきました。今も休み時間には勉強を教え合っています。



いカリキュラムに

AC

アドバンスコース

じっくりこつこつ学ぶことで
学力の3要素の土台となる
「知識・技能」を培い
学ぶ姿勢を育てるコース

国・数・英の授業時間を標準時間より多く設定し
て学力の定着に力を入れて取り組み、音楽・美術
を2時間ずつ設定して豊かな情操を養います。ま
た、学校の日常生活や体験学習を通して、主体的
に学び、社会貢献をする精神を育てます。

Point 1

6年間の積み上げで、
受験に必要な力を養う

日々の授業ではチェックテストや問題演習を行って生徒一人ひとりのつまずきを把握し、フォローアップの時間を設けて学力の定着に力を入れていきます。教科によっては習熟度別授業でレベルに応じた授業を行い、6年間で国公立大学・私立大学入試に対応する力を養います。

Point 2

学校での勉強と習い事の両立

現在、アーティスティックスイミングやバレエ、フェンシングなど、様々な習い事をしている生徒がたくさんいます。日常の授業にはしっかりと取り組み、放課後や週末は自分の時間として有効に費やして多彩な分野で活躍しています。

過去3年の主な合格大学

- ・三重大学 ・三重県立看護大学 ・愛知県立大学
- ・上智大学 ・立教大学 ・東京理科大学
- ・東京女子大学 ・津田塾大学 ・名城大学
- ・鈴鹿医療科学大学 ・皇學館大学 ・近畿大学
- ・関西学院大学 ・同志社大学 ・立命館大学

VOICE 生徒の声

飯田楓果さん

私は一週間に7つの習い事をしています。勉強と両立するため、まず授業をしっかり聴いて出された課題は必ず行うようにしています。課題にはその日の授業の復習が含まれているからです。また、学校から帰ってからすぐに勉強をするようにしています。習い事は夜なので、先に勉強をしておいて睡眠時間をしっかりと確保し、朝は早起きをして生活のリズムを保つようにしています。



教育現場におけるDX(デジタル・トランスフォーメーション)とは、生徒のデータや授業の方法を、デジタルを活用した方法に変化させることや教育方法の変化を意味します。教育現場でDX化が進むことは文部科学省が推奨する未来のDX推進人材を育成することにもつながります。

1人に1台のiPad

1～6年全員にiPadを貸与し、授業や課外活動、グループ活動などに活用します。「学びの質」や「学びの環境」の向上に大いに役立っています。

全館Wi-Fi完備

校内の全エリアでWi-Fiを完備。授業を行うすべての教室には電子黒板や大型モニターが設置されており、映像を投影して授業を行っています。

Zoomによるオンライン授業

新型コロナウイルス感染拡大による休校措置の間も、Zoomを用いたオンライン授業を実施し、授業が中断することはありませんでした。その際に得たノウハウを活用して、Zoomを活用した講演会や、全校集会などを実施しています。

動画やAIを使った自宅学習

さまざまな動画学習サービスに加えて、教員が独自に撮影して準備した授業動画などが200本以上視聴可能となっており、自宅学習に活用しています。AIを用いたアダプティブ・ラーニングシステム(Qubena)を活用して生徒の理解度に応じた課題配信も行っています。

プレゼンや調べ学習のツールに

これからの大学入試を考える上では、プレゼンテーション能力は必要不可欠とされています。本校では、授業の中でプレゼンテーション活動を積極的に取り入れ、さまざまな教科の学習とリンクさせて実施しています。自分の意見をまとめて発表する活動を通して、情報探索力や情報発信力を育てています。

VOICE なぜ早めに導入したのか？

水井 博愛先生

アメリカの姉妹校では、当然のようにPCで授業内容をメモするなど日本とは異なる授業スタイルを行っていることを知り、8年前にタブレット端末を導入しました。姉妹校へ留学する生徒もいるため、姉妹校標準の環境整備を目指しています。



CLILの狙いとは？

ヨゼフでCLILを行っているのは、次のようなメリットがあるからです。

- ▶「英語」で学ぶことで、英語の「聞く・話す・読む・書く」をバランスよく学習することができる。
- ▶内容のあるテーマを選ぶことで、知識・理解・分析・創造などあらゆるレベルの能力が活用され、言語が記憶に定着しやすくなる。
- ▶英語以外の教科の内容を学ぶことで興味が持続しやすく、語学学習のモチベーションも維持されやすい。

実践例1

1年生 社会(地理分野)

自分が好きな国の面積・人口・気候などを調べ、プレゼンテーションを作成し、英語で内容を発表します。この活動を通して世界の国々の事を理解し、その表現を応用することで海外研修の際には自信をもって日本について紹介する力が身に付きます。



実践例2

2年生 社会(歴史分野)

自分が選んだ歴史的人物(日本人と外国人)の人生と両者の関係性を調べ、それらの人物を選んだ理由と共にプレゼンテーションをします。英語でのプレゼンを通して、言語能力やコミュニケーションスキルを養います。また、日本史と世界史の関連を理解して楽しむことで、両分野に対する関心を深めます。



VOICE 生徒の声

3年 横辻李音さん

CLILは調べて英語で発表する授業なので、英文を覚えて話す練習が欠かせません。単語を覚えて発音練習を重ねることで、何度も書いて単語を覚えるよりも記憶に残りました。他教科でも短時間で以前より多くのことを覚えることができ、効率よく勉強できるようになりました。



CLIL(Content and Language Integrated Learning)は、ヨーロッパが発祥で世界各国に広がっている内容言語統合型学習。各教科のテーマを英語で学ぶ学習形態です。

English education

英語教育

60年前からグローバルな英語教育

アメリカ人のシスターから英語を学んだ創立当時から現在まで、英語教育はセントヨゼフの大きな柱の1つです。本校では、大学入試のためだけでなく、国内外を問わず、世の中に貢献するためのツールとして英語力を育んでいます。「教室で学び、実生活で使い、自分の可能性に気づく」ことがヨゼフの学びのスタイルです。

VOICE 生徒の声

4年 福喜多心美さん

英語の勉強で最も大切なことは、「英語を身近に感じること」「間違いを恐れずに発言すること」だと私は思います。また英語に興味を持ち、好きになることは大切なことで、英語をマスターする近道だと分かりました。



「一人ひとりが主役」の授業

チームティーチングできめ細かな指導

1年生と2年生では、毎週教員が2人で担当する授業があります。クラスを2つに分けて音読のテストを行ったり、ノートのチェックをしたりして、生徒一人ひとりを丁寧に指導しています。

習熟度別授業

1年生の後期からは、習熟度に合わせたグループで授業を行います。それぞれのグループでは学習内容やペースを調節し、しっかり理解が深まるよう指導しています。



自然な英語があふれる学校生活

4人のネイティブ専任教員

ヨゼフは小規模な学校ですが、ネイティブの専任教員は4人。授業はすべて英語で行います。低学年のうちから「書くこと」と「話すこと」、つまりアウトプットの力を引き上げる指導に重きを置いています。また、朝の祈りも週に1回は英語で行い、集中して英語に耳を傾ける機会となっています。



最新ニュースも英語でインプット

オープンスペースには常時2種類の英字新聞が置かれており、自由に手にとって読むことができます。授業で記事の内容を取り扱うこともあります。

多読・オンライン英会話・英作文添削

洋書とICTで英語力を伸ばす

英語学習における多読の有用性に着眼し、図書室には約2500冊の洋書を揃えています。また、ICTを活用した多読・多聴・英会話レッスン・英作文添削も導入し、より効果的・包括的に英語の技能を養います。

英語外部検定試験

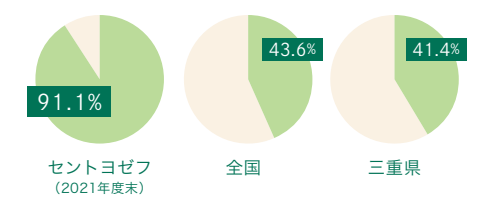
6年生(高校3年)の91%が準2級以上を取得

本校では「英検」を、英語力を測る重要なスタンダードとして捉えています。「聞く・話す・読む・書く」をバランスよく伸ばすため、英語科教員によるライティングとスピーキングの対策講座を開講し、一人ひとりに的確なアドバイスをしています。

▶英検取得状況(2021年度末)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
1級	0	1	0	0	1	0	2
準1級	0	0	1	1	6	9	17
2級	1	2	9	17	34	40	103
準2級	7	19	29	27	18	23	123

▶英検準2級以上を有する高校3年生の割合



令和元年度文部科学省「英語教育実施状況調査」より

英語をアウトプットする場が盛りだくさん

海外研修

※新型コロナウイルス感染症の状況により、実施できない可能性があります。

オンライン英語研修

1年SAC対象

3日間

フィリピンにいる指導者とのマンツーマンレッスンや、ゲームなどのグループレッスンを通して、スピーキングスキルを磨きながらフィリピンについて興味を持つ、1回2時間のプログラム。

カナダ研修

2～5年生対象・バンクーバー郊外 英検準2級取得者対象

10日間



ホームステイしながら、スタディセンターでカナダ人高校生の「パティ」から生きた英語を学ぶ。英語を実際に使って交流や見学をし、カナダの知見も深める。

アメリカ研修

3～5年生対象・ロサンゼルス郊外 英検2級取得者対象

10日間



姉妹校Saint Joseph High Schoolで、実際にアメリカの高校生活を体験。現地の家庭にホームステイしながら英語力を磨き、自立した生活を経験する。

フィリピン研修

5年生対象・マニラ郊外 英検2級取得者対象

10日間



姉妹校Woodrose校の生徒の家庭にホームステイして、学校生活を体験。フィリピンの社会や文化を肌で感じながら、姉妹校2校の生徒たちと交流を楽しむ。

海外研修の代替として 「オンライン海外研修ツアー(3日間)」

2020年度はフィリピン、2021年度はアフリカのルワンダのオンライン研修を行いました。ルワンダ研修では、大虐殺のあった「過去」、都市部・農村部の暮らしを感じる「現在」、IT立国を目指している「未来」、それぞれの場面を通してルワンダのことを学びました。

「ターム留学」の推進

「国際社会に貢献できる品位ある女性」を育てることをヨゼフの教育の柱とし、本校で6年間学ぶ英語力に加えて海外研修を通してコミュニケーションスキルを磨いています。さらに異文化を体験し、使える英語力を養う目的で、3年生～5年生対象に、留学機関と連携したターム留学(約8～10週間)提携プランを推進しています。

姉妹高校・姉妹大学

本校の設立母体である聖ヨゼフ修道会はアメリカ・セントルイスに本部があり、世界中で数多くの学校を運営しています。その中の1つである本校は、アメリカの6高校と姉妹校として提携。フィリピンとニュージーランドにも姉妹校があります。アメリカにあるAssociation of Colleges of Sisters of Saint Joseph加盟の9大学も姉妹校として活発な交流を行い、大学の先生によるオンライン授業や説明会などを実施。姉妹大学進学時は、本校の生徒には特別なスカラシップを提供しています。

A アメリカ姉妹校(15校)

〈姉妹高校〉

- Academy of Our Lady of Peace
- Carondelet High School
- Saint Joseph High School
- St. Joseph's Academy
- St. Mary's Academy
- St. Teresa's Academy

〈姉妹大学〉

- Avila University
- Chestnut Hill College
- College of Our Lady of the Elms
- Fontbonne University
- Mount St. Mary's University
- Regis College
- St. Catherine University
- St. Joseph's College
- The College of Saint Rose

B フィリピン姉妹校(1校)

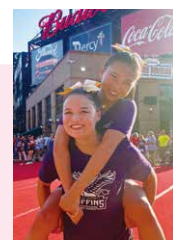
〈姉妹高校〉

- PAREF Woodrose School

C ニュージーランド姉妹校(1校)

〈姉妹高校〉

- St. Mary's College



60期生
村田愛莉さん
Fontbonne
University進学

VOICE 海外の大学に進学

ヨゼフでは人前で英語を話す機会が多く、そのおかげで大学の授業で抵抗なくディスカッションやスピーチができていると思います。また、ネイティブの先生の授業で英語に耳が慣れていたので、教授やクラスメイトの話を理解できています。アメリカの大学進学はとても大きなチャレンジですが、英語力の向上はもちろん、自身の成長と夢を実現できる素晴らしい機会になっています。

先輩からのメッセージ

多彩な分野で活躍する
ヨゼフ卒業生たち

Fontbonne University進学 & OPT

世界を舞台に、「グローバルに働く女性」をめざして

2020年12月に姉妹校のFontbonne Universityを卒業後、私はOPT(アメリカの大学を卒業した留学生が学生ビザで一年間働くことができる制度)を利用して、JETRO(日本貿易振興機構)ニューヨーク事務所でも働きました。農林水産部アシスタントとしてニューヨーク市内での日本食品プロモーションを担当。小売店担当者と直接交渉する機会が多く、日常会話そして業務の内容も英語で行うことがほとんどでした。海外での仕事を問題なく遂行できたのは、6年間のヨゼフの英語教育があったからだと言えます。ネイティブの先生による授業をはじめ、海外研修や海外留学生との交流など、英語に日々触れることができる学校生活は、「生の英語」を身につける上で最高の環境でした。約5年の留学生生活を終えた今、経験とスキルを活かし、「グローバルに働く女性」として世界を舞台に活躍するのが目標です。



56期生 加藤愛希さん



58期生 築地寿実さん

国際教養大学 国際教養学部

オールイングリッシュの大学生活。 ヨゼフの経験が役立っています

私は小学生の頃から英語に興味をもち、英語教育が充実しているセントヨゼフ女子学園に入学しました。ヨゼフでの授業は、英語の4技能を向上させるための工夫が施され、英語を使う機会が多いと感じました。さらに海外研修、海外留学生との異文化交流を通して、海外留学を考えるようになりました。

国際教養大学の授業はすべて英語で行われ、大学生活のあらゆる場面で異文化に触れることができます。授業はディスカッション中心で、能動的かつ積極的な発言や、現代の複雑な課題を多面的に理解する力が求められます。また卒業の条件として一年間の留学が義務のため、今秋からイギリスに一学期間留学する予定です。先行きが不透明な時代ですが、大学の教育理念「Be a Global Leader!」を基に、ヨゼフの経験を活かし、グローバルに活動していきたいです。

津市役所人事課

海外でも地元でも輝ける、多様な価値観が身に付きました

ロンドンの金融機関で勤務していた約10年間、多種多様なバックグラウンドを持つお客様や同僚とのコミュニケーションには、国際社会で実戦に通用する英語力だけでなく、ボランティア活動やウォーカソンを通して学んだ積極性や思いやりの心など、セントヨゼフで養われた価値観や学びが役に立ちました。

2015年に地元の津市に戻り、今は市役所で働いています。「公務員は全体の奉仕者である」と入庁後の最初の研修で学んだとき、私が思い出したのはセントヨゼフのスクールモットーである「世の光・地の塩」でした。今後も、自身や家族の幸せのみならず、他者のために自分をどう生かすかというこのモットーを常に自分に問いかけながら、世のため人のために行動できるよう、市職員として日々精進してまいりたいと思います。



30期生 フォレスト幹子さん



Academic achievement

進学実績

生徒一人ひとりの"本当になりたい自分"をかなえるために、丁寧な進路指導をしています。

1学年70名に「200枠」の推薦枠！

「希望をかなえる」を進路指導の大原則とし、一人ひとりに寄り添い、喜びを分かち合うことを大切にしています。進路の指針として、さまざまなキャリアプログラムを実施。1学年約70名に対して200枠もある指定校推薦も活用し、生徒の可能性をぐっと広げます。

VOICE 三重大医学部医学科に2名合格

三重大 医学部医学科 世古口怜実さん

私が志望校を決めたのは、高校1年生の4月でした。志望校を決めてからは、より一層勉強に励むようになりました。特に数学に力を入れて取り組んだことが、共通テストでの得点源になったと思います。受験の時には出願書類の作成や面接試験のために先生方が親身になって指導してくださって、心から感謝しています。受験を通して勉強を継続することの大切さを実感し、大学でも頑張りたいと思っています。



カトリック校推薦等のある大学

- 上智大学
- 南山大学

特別姉妹校
スカラシップ制度のある大学

- Avila University
- College of Our Lady of the Elms
- Fontbonne University
- Mount Saint Mary's University
- St. Catherine University
- St. Joseph's College
- The College of Saint Rose

指定校推薦のある主な大学

関東地区

- 日本歯科大学
- 白百合女子大学
- 聖心女子大学
- 上智大学
- 東京理科大学
- 明治大学
- 立教大学
- 日本女子大学
- 東京女子大学

中部地区

- 南山大学
- 愛知学院大学
- 愛知淑徳大学
- 藤田医科大学
- 金城学院大学
- 山崎学園大学
- 鈴鹿医療科学大学
- 中京大学
- 名古屋外国語大学
- 名城大学

関西地区

- 関西大学
- 関西学院大学
- 立命館大学
- 京都産業大学
- 同志社女子大学
- 神戸女学院大学
- 神戸薬科大学
- 同志社大学
- 武庫川女子大学
- 近畿大学

なぜ推薦枠が多い？

指定校推薦枠は、合格・進学の実績と、入学後の学習状況などを総合的に判断して大学が決定しています。ヨゼフ生が大学でも自分の夢に向かって真面目に取り組む姿勢を評価していただき、多くの指定校枠が確保できています。

3年間の主な合格大学

難関国公立大学、医学部医学科をはじめ、理工系・生命化学系・国際系・外国語系など多様な学部に進学しています。

国公立大学

単位:名

	2019年度	2020年度	2021年度		2019年度	2020年度	2021年度		2019年度	2020年度	2021年度
東北大学		1		奈良女子大学			1	愛知県立芸術大学	1		1
筑波大学		1		神戸大学	1			岐阜薬科大学			1
金沢大学			1	広島大学			1	三重県立看護大学	1		
名古屋大学			1	静岡文化芸術大学			1	京都府立大学		1	
三重大	3	7	5	愛知県立大学	1			大阪公立大学			1

私立大学

	2019年度	2020年度	2021年度		2019年度	2020年度	2021年度		2019年度	2020年度	2021年度
青山学院大学		1	1	法政大学	1	3		京都外国語大学	1	3	
学習院大学	1			立教大学	2	3	3	京都女子大学	2	2	4
学習院女子大学		1	1	早稲田大学		1		京都薬科大学			1
北里大学			1	金沢医科大学			1	同志社大学	2	2	4
上智大学	3		2	愛知大学	2	2	3	同志社女子大学	3	1	6
聖心女子大学			1	金城学院大学	7	3	5	立命館大学		6	7
専修大学		3		椋山女学園大学	8	1	3	大阪医科薬科大学	1		1
中央大学		3	1	中京大学	1	6	1	関西大学		1	5
津田塾大学	1	4		名古屋外国語大学	2	3	4	近畿大学	16	6	26
東京歯科大学	1		1	南山大学	3	8	9	摂南大学			4
東京女子大学	1	1	1	藤田医科大学		8	2	関西学院大学	10	7	16
東京理科大学		1	2	名城大学	4	5	9	京都産業大学			6
東洋大学	3			皇學館大学	3	3	9	武庫川女子大学		2	3
日本大学	5	3		鈴鹿医療科学大学	8	6	7	神戸薬科大学		1	

※主な大学のみ抜粋しています。

医学部 医学科(過去5年)

- 三重大 4名(2017、2019、2021年度)
- 北里大学 1名(2017年度)
- 帝京大学 1名(2017年度)
- 日本大学 1名(2017年度)
- 藤田医科大学 1名(2017年度)
- 産業医科大学 1名(2017年度)
- 愛知医科大学 1名(2020年度)
- 川崎医科大学 1名(2020年度)
- 金沢医科大学 1名(2021年度)

海外進学

- Fontbonne University 3名(2017、2020年度)
- Avila University 1名(2018年度)

VOICE 合格をつかんだ先輩の声



立命館大学 生命科学部応用化学科 藤岡るなさん

受験直前の2ヵ月間、コロナ感染防止のため学校が休校となり、塾に通っていなかった私は、自宅で勉強することになりました。孤独で辛い時もありましたが、4月からの大学生活を想像してなんとか乗り越えることができました。応用化学科を志望した理由は、新物質を創成する研究をしたいと思ったからです。後輩の皆さんも自分の目標に向かって頑張ってください。

「ひろしまジュニア国際 フォーラム」三重県代表

6年 山下陽向さん

私はアメリカで原爆に対する認識の違いを経験したことがあり、平和構築の思いを海外の同年代の人と話したいと思い、このフォーラムに参加しました。英語でのディスカッションは何度か経験していましたが、フォーラム特有の難しい英単語に少し苦戦しました。オンラインのため、最初は緊張してディスカッションで詰まることもありましたが、グループワークを通して「国や言語が違って平和の構築や核廃絶に対する想いはみな同じなんだ」と分かり、核廃絶のために真剣に話し合いました。

私たちはまだ高校生で大きな影響力はないかもしれませんが、次の時代を担う私たちが平和に対する強い認識を持つことが世界の平和に繋がると考えています。いまだに争いが無くない社会において、核廃絶は平和構築のために不可欠であり、私たちが担うべき責任であると再確認する貴重な経験ができました。



世界の高校生と
核廃絶のために
英語で真剣に議論

MY CHALL

英語力で学外

「全日本高校模擬国連大会」 出場

5年 宮崎由佳さん 村田六花さん

私たちは2021年11月13日と14日の2日間、「第15回全日本高校模擬国連大会」に出場しました。模擬国連では高校生が各国の国連大使になり、特定の国際問題について英語で議論や交渉をします。私たちはアイルランド大使としてアイルランドの立場や国益を考慮して交渉などを行いました。ヨゼフでは普段から英語でスピーチをしたり、ネイティブの先生の話聴く機会が多いので、英語に対する抵抗はなく、あまり戸惑わずにこの大会に対応することができたと思います。

大会では同年代でありながら国際問題に関心を持ち、積極的に行動する他国の大使の姿を見て刺激を受けました。苦労もたくさんありましたが、この体験は私たちにとってとても有意義なものになりました。



各国の大使となり
国際問題について
議論と交渉

ENGE

活動も堂々と！



学生代表として
太平洋島しょ国と
国際交流

「GCU・みえグローバル学生大使」

6年 坂口莉菜さん 富増宇代さん 山田涼葉さん

部活動のG.C.U(Global Communication Union)では、三重県から委嘱された「みえグローバル学生大使」の活動を行っています。6月から活動を始め、オンラインで太平洋島しょ国について学び、他校の学生の方と協力して活動をしてきました。その中で私たちは教育と医療の2つのチームに入りました。太平洋島しょ国のことを知るために留学生とオンラインで繋ぎ、英語でコミュニケーションをとることもありました。この経験を通して、自分たちの視野が広がったように感じています。

また、三重県・河南省高校生動画交流会にも参加し、私たちがつくった動画は優秀賞をいただきました。中国の学生の方の動画編集技術力の凄さに驚かされるとともに、河南省と三重県の魅力を感じられた一日でした。

社会で役立つヨゼフの学び キーワード3

1 多様化する 社会における 女子教育の存在感

社会が大きく変わる時こそ女性の力が必要になると言われています。女子校には、異性の目を気にせず安心して学習や行事に全力で取り組むことができる環境があります。女性は競争より協調を求めるしなやかさがあると言われており、それぞれの強みをいかして、多様な人々の協調性が必要なこれからの社会を支える力になると考えます。

2 「愛と奉仕の精神」を培う カトリック教育

建学の精神「愛と奉仕の精神に生きる」は、キリストの中心的教えとキリストの示された模範に基づいています。同時に人々を愛し、人々の幸福のために貢献したいという創立者シスターアーミナ精神を受けついでものです。

3 60年前から グローバルな英語教育

セントヨゼフは英語教育に定評があり、三重県で初めて機械を使った英語のヒアリングに取り組みました。アメリカ人のシスターから英語を学んだ創立当時から現在まで、英語教育は本学園の大きな柱のひとつです。